

中高一貫教育だより

令和2年3月2日（月） 第4号発行

軽米高校3年生、それぞれの道に羽ばたきました ~3/1（日）軽米高校卒業式~

昨日は軽米高校の卒業式でした。軽米高校3年生のみなさんは、それぞれの新たな道に羽ばたいていきました。軽米高校卒業生のこれからの活躍に期待せずにはられません。これまで軽米町の中高一貫教育を支援していただいたすべての地域のみなさまに感謝いたします。

軽米高校卒業生の若い力は、これからの地域での、又、社会での大きな希望の光です。軽米町のみなさまには、今後も軽米高校卒業生を温かく見守っていただきますとともに、軽米町の中高一貫教育に対しまして、さらなるご支援をお願いいたたく存じます。今後ともどうぞよろしく願います。

<令和元年度 軽米高校卒業生の進路状況（3月1日現在）>

・民間就職内定状況

二戸管内6名、県内2名、県外4名、計12名

・公務員採用状況

岩手県職員Ⅲ種、自衛官候補生2名、青森市消防、東北税務、計5名（延べ合格者数）

・進学合格状況

国立大学9名、私立大学2名、国公立短大1名、専門学校14名、計26名



軽米中3年生の今年度の軽米高校志願者数

今年度の軽米中3年生の2月21日時点での軽米高校志願者数は、以下の通りです。

<令和2年度 岩手県立高校入学者選抜 軽米高校 志願者数（調整後） 2月21日（金）現在>

募集定員	連携型志願者	推薦合格者	実質定員	調整後志願者数	★軽米高校受検予定者数
80	41	1	38	6	47名

軽米中3年生は63名、そのうち、連携型志願者数は41名であり、連携型志願者数の割合は「**65.1%**」でした。この他に、連携型入試ではなく一般入試で軽米高校を受検する生徒が何名か出てきます。

これまでの軽米高校への軽米中学生の入学率の推移は次の通りです。

H29「51.3%」 → H30「65.6%」 → H31「59.5%」

他地区の公立高校・私立高校への進学など、進学先が多様化してきている近年において、地元高校への進学率が60%を超えていることは、中高一貫教育の成果とあってよいものです。中高一貫教育の取組によって、軽米高校や軽米町の教育に魅力を感じ、軽米高校に進学する生徒が増えてきています。今後も、軽米高校の魅力さをさらに磨き続けるとともに、より多くの人に軽米高校の魅力を発信していきます。

第2回 軽米町中高一貫教育協議会 ～今年度の成果と課題、来年度に向けて～

2月20日（木）、第2回中高一貫教育協議会が軽米町役場で開催されました。会議で報告された今年度の事業報告と、各部会の今年度の成果の主なものは次の通りでした。

<今年度の事業報告>

①英語交流授業

- ・7～11月、全24時間。高校教員がT2で中学校の授業に参加
- ・高校教員による集中講義「ディベート」、英検指導、等

・軽米中生アンケート「集中授業を受けて良かった」 **93%**

「英語を聞く、話す、書く、読む力を伸ばすことができた」 平均・約70%



②数学交流授業

- ・6～11月、全20時間。高校教員がT1で中学校で集中授業を実施（1単元、1週間）

・軽米中生アンケート「集中授業を受けて良かった」 **97%**

「グラフ/相似・図形、等を伸ばすことができた」 平均約80%

③中高生徒会執行部交流 ※今年度からの事業

- ・4～1月、全8回。合同の朝の挨拶運動など実施

④軽米高校生と語る会 9月11日（水）

⑤中高一貫クリーン作戦 9月17日（火）

⑥2年生軽米高校校長講話 11月8日（金）

⑦理科交流授業 12月12日（木）

- ・「豚の目の解剖」、軽米高校教員による出前授業

⑧部活動交流

- ・7～10月、陸上部、バスケ部、剣道部



<教職員の交流事業>

□5月28日（火） 教科部会、部活動顧問情報交換会

□7月26日（金） 軽米中校内研に講師として軽米高校教員参加「大学入試制度改革について」

□10月28日（月）～ 軽米高校授業研究週間③に中学校教員参加

第2回中高一貫教育協議会の後、軽米高校2年生（上村凌さん、松浦駿さん）によるプレゼン「**軽米高校魅力づくりプロジェクト**」が発表されました。このプレゼンは、2/16（日）盛岡市で開催された「マイプロジェクトアワード」で発表されてもので、軽米高校の魅力を生徒の視点からまとめたもの。大人だけでなく、軽米高校生も、軽米高校の今後について考え、努力しようとしていることがよく伝わってきました。

昨年の7月に開催された中高一貫教育・地域支援者拡大会議において、委員のみなさんから「軽米高校生は中高一貫教育にどんなことを望んでいるのか聞きたい」という意見が出され、中高一貫教育の会議に高校生や中学生も一緒に参加させて、一緒に議論していくことが確認されました。令和2年度は、その計画も立てられている所ですが、それに先だって今回、軽米高校生によるプレゼンを委員のみなさんに見ていただきました。

委員の多くのみなさんから、軽米高校生に激励の言葉がたくさん投げかけられ、とてもよい会となりました。軽米中生や軽米高校生とともにやることがこれからのポイントになっていくと思います。令和2年度は、「広報かるまい」だけでなく、「かるまいテレビ」でも取組を発信していく予定ですが、ぜひ多くのみなさんに、直接学校に足を運んでいただいて、生徒たちの取組を見てほしいと思っています。



【あとがき】

ここ数年、軽米町の中高一貫教育は益々充実してきています。軽米高校の魅力、そして軽米町の中高一貫教育の取組を町内外に発信していくことで、軽米町の学校や軽米町がさらに活気にあふれたものになっていくと思っています。令和2年度も引き続きよろしくお願いたします。

<発行：軽米中学校事務局（第4号発行担当）>

